

断熱パワールーフ施工仕様書

<アクリル樹脂断熱材>

※脆弱下地への浸透性に優れ、吸込み止め、アルカリ止め効果にも優れています。

(1).工程表

工程	製品名	塗布量 (kg/m ²)	塗布 回数	塗装間隔時間 (23°C)	希釈率	塗装方法
下地調整	・下地の種類によって、各下塗材の標準施工仕様に則り、適切に下地調整を行ってください。					
下塗り	・下地の種類によって、各下塗材の標準施工仕様に則り、適切に下塗りを行ってください。					
中塗り	断熱パワールーフ	0.3	1~2	3~4 時間以上 7 日以内	清水 0~5%	はけ ウールローラー エアレス
上塗り	アドグリーンコート EX 又は アドグリーンコート GL	0.15	1~2	3 時間以上 7 日以内	清水 0~5%	はけ ウールローラー エアレス

注) 塗布量は個々の条件によって異なります。(記載は塗装作業に必要な標準使用量の数値です。)

注) 上塗材は特殊セラミックを配合している為、必ず使用直前(各工程)に3分以上攪拌機(低速回転)で攪拌の上ご使用下さい。

(2).材料荷姿

種類	材料名	荷姿	標準塗装面積
下塗り材	各施工仕様書参照		
中塗り材	断熱パワールーフ	12 kg/缶	40 m ² / 缶
上塗り材	アドグリーンコート EX 又は アドグリーンコート GL	14 kg/缶	90 m ² / 缶

使用上の注意事項

- 1) 下地表面に水分がある場合フクレの原因となるので、充分乾燥していることを原則とする。
- 2) ワイヤーブラシ、スクレーバー、ケレン棒などを用いて、屋根表面、瓦棒部、フックボルト部等の錆及び浮き上がっている脆弱な既存塗膜層を完全に落とす(三種ケレン)
- 3) 高圧洗浄機を用いて12~15M P aで洗浄を十分に行い、表面の油分、砂、埃等の汚れを除去する。
- 4) 高速攪拌機を用いて気泡を巻き込まないように攪拌する。
- 5) 施工時に降雨のある場合、また直後で下地に水分がある場合は施工を中止する。
- 6) 施工時の温度は、原則として5°C以上とし、夜間の気温が氷点下になるおそれがある場合は午後3時頃までに作業を打ち切る。
- 7) 施工時の湿度80%以上での施工はできません。
- 8) 施工後24時間以内に、降雨・降雪・濃霧の予報がある場合は塗装しないで下さい。
- 9) 作業を行う場合には、適切な保護マスク、保護手袋、保護眼鏡、保護衣を着用下さい。
- 10) その他塗料の取扱いについての一般的な注意事項の詳細についてはSDS(安全データシート)を参照して下さい。